

11. 北 鮮 の 部

含 { 第 34 軍
第 79 師 団 部 隊
羅 津 要 塞
混 成 101 連 隊

(78)

番号	所属	固有部隊名	隊長氏名	所属地	戦時終戦時	戦時による現地の状況	編入された作業大隊	編成地番号	入所初期の収容所		入所した者の関係大卒者数	備考			備考	
									地区名	分所名		編成地	年月日	編成基幹部隊		現地
1	1711A	独立野砲兵第10連隊	中佐 加藤武雄	平塚	無	現地解散 約100	三合里26大隊より分散	タシケント 288-1	モスクワ	約490	北三平	昭20.9.20	平塚師管区砲兵補充隊	約900	無	充足人員中40%は朝鮮系
		連隊 第29/23		全上		約260	主力は鉄道大隊				延吉	1,960	全上			
2		高射砲第15連隊 第一大隊の一部	少佐 長瀬幸寛	水産	無	現地解散 約50	三合里25大隊より分散	ナブリス 441	ジョルゲマ	約300	三合里	昭20.9.20	高射砲5連隊 砲高46中隊	無	○	臨時高射砲中隊は新安州 之中隊は南鮮
		第 7421		全上			秋25大隊等へ編出				延吉	640	高射砲15.2連		昭20.1.1	
3		独立高射砲第42大隊	中佐 松本三	平塚	無	現地解散 約350	三合里25大隊	クズオルグ		約500	平塚	昭18.9.20	防空42連隊 砲高44中隊	約200	○	
		第 7443		全上		約150					南	1,267			昭20.6.17	
4		独立高射砲第46大隊	大尉 井出樹太郎	羅南	戦死 11 負傷 45	本隊3中隊の一部 現地解散	三合里25大隊	ムラベロ	クズオルグ		平塚	昭20.6.1	高射砲 75.1.15.2連	無	○	
		第 7404		富津				ククライト アルテモ			南	610	高射砲15.2連		昭20.6.1	
5		独立砲兵第20中隊	中尉 柴田鶴雄	釜山	無	現地解散 約100	三合里その他	モスクワ	タシケント 288-1	約40	平塚	昭20.6.6	京城師管区砲兵補充隊	無	○	
		第 7406		新安州			鉄道大隊				延吉	145			昭20.6.6	
6		独立工兵第130大隊	大尉 山本次治		/	/					/	/				昭20.6.13 平塚にて捕虜に着手せざるも実効
		第 29133														
7		独立工兵第131大隊	中尉 有野忠雄	羅南	無	現地解散 約150	古峯山2大隊	ウオリスロフ 562号大	その他	約180	古峯山	昭20.8.14	20.8.10 現地召集者	250	無	昭20.8.25 古峯山に攻撃され人員の召集に有り
		第 29134		富洞洞			5大隊				延吉	354	羅南師工隊			
8		陸上砲兵第211中隊	少尉 桑原東敏	羅南	無	現地解散 大多数	三合里24大隊に分散	タシケント 288-5	その他	約20	北咸	昭20.6.14	平塚師管区砲兵補充隊 20.6.14 現地召集	50	無	充足人員中約45%は朝鮮系
		第 29142		羅南-洪津							延吉	500	平塚師管区砲兵補充隊			
9		陸上砲兵第212中隊	中尉 田見信雄	羅南	無	現地解散 大多数	三合里24大隊より分散	ウラゴオ 553号大	アルマーダ	アルテモ	北咸	昭20.6.14	平塚師管区砲兵補充隊 20.6.14 現地召集	110	無	充足人員中約40%は朝鮮系 羅南より平塚に在り解散
		第 29143		羅南				ウクライト	アルテモ	約40	延吉	500	平塚師管区砲兵補充隊			

0531

10	174A 運輸	大本駐陸軍第3通信 隊第3中隊の一部 第 13378	中尉 根岸正恒	暹 津 清 津	無 1	無	古 茨 山 5大隊	レナゴルス 5	古 茨 山 茨 吉	東京	昭 20.3.3 110	通信第1連隊 第 1 隊 第 2 隊	無	○	主力は前線 第1中隊から も若干名が、成 績、平塚に合連 されている
11		独立白駒車第70 大隊の之中隊 第 21080	中尉 西川彰一	太 田 平 塚	無 無	無	三合里20~25大隊 より分散	スラビマンスク 15 - スイソエカ ウクライナ 167名	無	東京	昭 16.7.16 173	第 34 大隊 第 88 隊 第 84 隊	無	○	現在把握未済者 は全無 満洲設置された 者のみ
12	120D	歩兵第261連隊 連進 13953	大佐 大岡新一	平 塚 全 上	無 約 1000	三合里 18大隊 16 " 三合里 19 " 13~4 "	ダシケント-288-5 " 288-13 ウラチオ 6 クズオルグ 約2,000	平 塚 茨 吉	茨 吉	茨 吉	昭 19.12.20 3,024	歩兵第48連隊	無	○	
13		第120師団 兵器勤務隊 連進 21072	中尉 岩崎俊夫	茨 河 牡丹江 横道河子	無 無	無	拉 古 17大隊	ウオロシロフ: アストラハン 560名大	拉 古	茨 河	昭 20.8.10 66	126師団編置 隊その他	無	無	昭208/編成 第126師団 兵隊と共に編 隊の予定で あつた
14		第120師団衛生隊 連進 21073	大尉 荒川啓四郎	茨 河 牡丹江 横道河子	2 23	拉 古 18大隊 20 " 海 林 148 " 峰に分散	ウオロシロフ 9 タイセツト: ノーブルスカヤ 約 500	謝 家 清 海 林 古 横道河子	茨 河	茨 河	昭 20.8.10 392	124月126師団 衛生隊第5隊 無下隊第1隊	無	無	部隊長が現地で 作成せしめた隊 員名簿あり
15		第120師団野戦病院 連進 21074	大尉 森本 明	茨 河 牡丹江 横道河子	3 26	拉 古 17大隊 18 " その他	ウオロシロフ: アストラハン 560名大	謝 家 清 海 林 古 横道河子	茨 河	茨 河	昭 20.8.10 162	5年編下隊第1隊 及126師団編置 隊その他	無	無	
16		第120師団馬房隊 連進 21075	中尉 岩崎武雄	茨 河 牡丹江 横道河子	4 無	拉 古 13大隊	ウオロシロフ: 564名大 14名	拉 古	茨 河	茨 河	昭 20.8.10 68	20年馬房隊 126師団135師 団馬房隊その他	無	無	
17		歩兵第262連隊 宣成 29103	中佐 野坂忠良	茨 吉 全 上	無 人員の拘 留時自隊 又解散	無	スーチマン 4~6 ウクライナ 701347名	茨 南 成 茨 茨 吉	茨 吉	茨 吉	昭 20.7.25 2780	羅南師団2補 隊現地召集者 羅南師団2補	大部を 除き 大少数	○	総人数約900名 を 現地召集は昭20 7初旬

0532

番号	所属	固有部隊名 通称子隊	官長氏名	戦時位置 終戦時	戦時による 傷病の程度	戦地解散 及び高率 逃亡の状況	編入された作業大隊		入所初期の収容所		入所した つた者の 関係大なる 跡地地名	捕虜状況			有無 通守 名 年月日	備考
							編成地	番号	地区名	分所名		入所人員の概数	捕虜年月日	編成基幹部隊		
1	陸軍	子4庫司令部 直 隊 18,000	中 将 藤 潤 一	咸 兴	/	高 隊 約 10	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 20	佐 官 係 下 士 官 兵 ハバロフスク エラブカ ソフガワニ スーチヤン 300	茨 城 県 茨 城 県	茨 城 県 茨 城 県	茨 城 県 茨 城 県	昭 19.7.24 650	中 部 軍	約 20	昭 20.1.1	
2	"	独立野砲隊11大隊 展 1,044	少 佐 小 川 忠 治	咸 兴	/	高 隊 約 150	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 14	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 エラブカ マナベツカ 450	茨 城 県 茨 城 県	茨 城 県 茨 城 県	茨 城 県 茨 城 県	昭 19.3.15 520	南 軍 野 砲 隊 東 部 砲 隊	約 240	昭 20.1.1	
3	"	牡丹江砲隊連隊 展 4387	大 佐 藤 綱 三	下 城 子	約 400	高 隊 約 400	副 官 一 定 年 下 士 官 兵 18	今 日 グローゼ ハバロフスク 500	茨 城 県 茨 城 県	茨 城 県 茨 城 県	茨 城 県 茨 城 県	昭 16.11.15 1200	富 田 砲 隊 司 部	約 100	昭 20.1.1	
4	"	迫 撃 15 大 隊 展 3155	中 佐 伊 井 伴 造	咸 兴	/	高 隊 約 100	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 14	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 エラブカ マナベツカ 600	北 群 哈 尔 濱 (中 隊 にも 隊 員 者 あり)	北 群 哈 尔 濱	北 群 哈 尔 濱	昭 19.3.10(第 1 隊) 昭 19.3.22(第 2 隊) 750	内 部 砲 隊 北 支 隊 砲 隊 東 部 砲 隊	約 100	昭 20.3.25	
5	"	電 信 56 連 隊 展 14056	少 佐 秋 岡 善 一	咸 兴	/	高 隊 約 300	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 15	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 エラブカ オノハラ ホーエンキ 650	富 田 (入 院 358 名 約)	富 田 (入 院 358 名 約)	富 田 (入 院 358 名 約)	昭 20.9.31 1000	電 信 31 連	約 300	昭 20.9.31	
6	"	独立自動車115大隊 展 17015	大 尉 古 谷 裕 典	咸 兴	/	高 隊 約 20	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 15	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 エラブカ オノハラ ホーエンキ 420	中 長 官 木 少 尉 以下 100 名、ハル ピンに 兵 器 隊 に行きし、終 戦となり帰隊せ ず	新 京 新 京	新 京 新 京	昭 20.8.5 560	独 自 砲 隊	約 250	昭 20.8.5	
7	"	持 続 運 動 隊 107 中 隊 展 3657	中 尉 淡 野 石 雄	臨 江	/	戦 地 解 散 (298.20)	/	/	/	北 群 北 群	北 群 北 群	昭 20.1.19 77	/	約 50	昭 20.1.19	
8	"	永 興 湾 要 塞 司 令 部 展 なし	大 佐 多 田 勇 夫	元 山	/	高 隊 約 30	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 16	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 エラブカ スーチヤン 190	元 山 元 山	元 山 元 山	元 山 元 山	昭 16.8.15 225	朝 自 隊	約 100	昭 20.1.1	
9	"	永 興 湾 要 塞 砲 隊 展 7403	少 佐 三 田 口 半 夫	元 山	/	高 隊 約 160	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 19	將 校 一 定 年 下 士 官 兵 エラブカ ソフガワニ 340	元 山 元 山	元 山 元 山	元 山 元 山	昭 20.2.20 650	野 砲 隊 中 部 軍	約 30	昭 20.1.1	(改 編 前 の 40)

0533

10	周軍 道	特設整備462大隊 機 7483	大尉 柴田欣一郎	元山 元山		砲隊 約 250	解隊—六南 下士官兵—雷坪 19	將校 エラフカ 下士官兵 ウラヂオ 270	高原 (ノ中) 元山 (物殊)	昭 20. 2. 25 540	自 隊	約 120 (常置員のみ) 昭 20. 2. 25	常置員以外は 昭 20. 8. 13 召集
11	34A 590	第59師団司令部 衣 2351	中尉 柴田 茂	威 光 全 上	熱	若干の砲 隊連七 あり	杉本、難波、黒田大隊 興 南 二十一 五 老 里 十二	ソフガワニ 3~5 スーヤン 11の1 ウラヂオ 130の10 約 407	光 輝 威 光	昭 17. 4. 2 約 520?	収獲 10機 東部 64	○ 昭 20. 1. 1	20. 7 北支か ら北輝威光地 区へ移駐
12		歩兵第53旅団 司令部 衣 4291	少将 上坂 啓	全 上	"	"	興 南 七 宣 徳 十一 大 大	ウラヂオ 120の2 アルケヨム 110の1 スーヤン 110の5 約 110	"	昭 17. 4. 18 約 180	熱	○ 昭 20. 1. 1	"
13		独立歩兵第41大隊 衣 4292	大尉 栗本 申男	全 上	"	"	中 村 隊 興 南 十三大	イ マ ヲ 150の3 約 1000?	"	昭 17. 4. 7 約 1045?	全	○ 昭 20. 1. 1	"
14		独立歩兵第42大隊 衣 4293	大尉 崎屋 輝久	全 上	"	"	後 藤 隊 興 南 七 大	アルケヨム 約 1100	"	昭 17. 4. 8 約 1200?	全	○ 昭 20. 1. 1	"
15		独立歩兵第43大隊 衣 4294	少将 兼野 清	全 上	"	"	小 面 隊 興 南 十八大	アルケヨム 120の2 約 1270?	"	昭 17. 4. 8 約 1330?	全	○ 昭 19. 12. 1	"
16		独立歩兵第44大隊 衣 4295	大尉 原 正三	全 上	"	"	興 南 三 十 八 三 十 一 大 大	ウラヂオ 130の3 約 1150	"	昭 17. 4. 8 約 1223	全	573 ○ 昭 20. 1. 1	"
17		歩兵第54旅団司令部 衣 2353	少将 長 高 勲	全 上	"	"	熱 田 隊 五 老 里 十二 興 南 二十一	ウラヂオ ソフガワニ 各分所 スーヤン ウラヂオ 約 120	"	昭 17. 4. 10 約 200	全	熱 ○ 昭 20. 1. 1	"
18		独立歩兵第45大隊 衣 4296	少佐 須井 利雄	全 上	"	"	興 南 十二 二十一 大 大	スーヤン 1~4. 9 ウラヂオ 12. 2. 3 約 800?	"	昭 17. 4. 4 約 1543	全	○ 昭 20. 1. 1	"

(82)

0534

番号	所属	固有部隊名 早通隊	隊長氏名	階級	戦時による横断の程度	現地解散及び遺棄状況	編入された作業大隊		入所初期の收容所		入所した者の関係大なる者 当地地名	編成状況			有恩 名義 調査 年月日	備考
							編成地	番号	地区名	分所名		編成年月日	編成基幹部隊	現地充		
19	34A	独立歩兵第109大隊	大佐 坪井正雄	全	"	"	燕田隊		イマン セシヨノワ ワオロシロワ 約1194		北 鮮	清	昭17.4.10		○	
	59D	衣 3040					五老里 ?		咸 興	南	約 1200		昭20.1.1			
20	"	独立歩兵第110大隊	少佐 植野望利	全	"	若干の遺棄あり	田村隊				北 鮮	清	昭17.4.		○	20.7 北支から 北鮮咸興地区へ 移駐
	"	衣 3041					興 南	十二大	咸 興	南	約 1061	昭20.1.1				
21	"	独立歩兵第111大隊	大尉 燕田勝利	全	"	"	燕田隊				"	"	昭17.4.10		○	"
	"	衣 3042					五老里	一 大 二 大	"	"	昭20.1.1		1280?			
22	"	第59師団工兵隊	少佐 栗原 実	全	"	"	平野隊		ウラゲオ 10		"	"	昭17.4.		○	"
	"	衣 4298					興 南	一 大 二十一 大	"	"	約 960	約 965	昭20.3.20	約 175		
23	"	第59師団通信隊	少佐 小池忠太郎	全	"	"	平野隊		ウラゲオ 10		"	"	昭17.4."		○	"
	"	衣 4299					興 南	一 大 二十一 大	"	"	約 393?	約 400?	昭20.1.1			
24	"	第59師団迫撃砲隊	大尉 芳信雅之	全	"	"			ウラゲオ 1		"	"	昭20.3.15	59D.SBS.112	○	"
	"	衣 1496					興 南	二 大	"	"	約 580	約 600	昭20.5.1	約 148		
25	"	第59師団輸送隊	少佐 野口政香	全	"	"			ウラゲオ 1~2		"	"	昭17.4.1		○	"
	"	衣 2354					興 南	二 大	"	"	約 530	約 560	昭20.1.1	約 180		
26	"	第59師団野戦高砲	軍医少佐 渡辺俊男	全	"	"			ウラゲオ 1~2 10		"	"	昭17.4.		○	"
	"	衣 3311					興 南	一 大 二十一 大	"	"	約 290	約 400	昭20.1.1			
27	"	第59師団看護隊	中尉 横山 乾	全	"	"	清水隊		ウラゲオ 1		"	"	昭17.4.3		○	"
	"	衣 4297					興 南	二 大	"	"	約 60?	約 45?	昭20.1.1	息		

0535

28	17 HA 34A	137 師団司令部 扶翼 37237	中 將 秋山 義範	定 平 平 塚	なし	三合里	(主カ) 作11大	グンケント (386)	2分 5分 8分 11分	平 塚 延 吉	履 南	昭20.8.5 約 245名	79 師団司令部	約 32名	なし
29	34A 137D	歩兵第374連隊 扶翼 37238	大 佐 竹本 貞夫	定 平 平 塚	平塚にて 逃亡 約 100名	三合里	(主カ) 作8大	アルマゲ (12)	1分 2分 4分	平 塚 延 吉	履 南	昭20.8.5 約 2000名 (餉入約 300)	歩兵第374連隊	約 90名	なし
30	34A	歩兵第375連隊 扶翼 37237	大 佐 船木 健太郎	定 平 平 塚	逃亡 定平約 12名 平塚約 46名	三合里	(主カ) 作9大 作11大	グンケント (10) グンケント (386)	1分 3分 2分 5分 8分 11分	平 塚 延 吉	会 卒	昭20.8.5 約 7060名 (餉入約 200)	歩兵第375連隊	約 150名	なし
31	34A	歩兵第376連隊 扶翼 37240	大 佐 基 信行	定 平 平 塚	逃亡 平塚約 78名	三合里	(主カ) 作10大 作12大	アルマゲ (14) アルマゲ (40)	5分 3分	平 塚 延 吉	履 南	昭20.8.5 約 2000名 (餉入約 300)	歩兵第376連隊	約 1150名	なし
32	34A	第137師団制隊 扶翼 37241													編成未届中
33	34A	第137師団接達大隊 扶翼 37242	大 尉 米村 忠光	定 平 平 塚	逃亡 定平 1名	三合里	(主カ) 作12大	アルマゲ (40)	3分 4分 5分	平 塚 延 吉	履 南	昭20.8.5 約 770名 (餉入約 30)	騎兵第79連隊	約 350名	なし
34	34A	騎砲兵第137連隊 扶翼 37243	少 佐 大津山 勝二	定 平 平 塚	逃亡 定平約 3名 平塚約 20名	三合里	(主カ) 作11大	グンケント (386)	2分 5分 8分 11分	平 塚 延 吉	履 南	昭20.8.5 約 1100名 (餉入約 120)	山砲第79連隊	約 580名	なし
35	34A	工兵第137連隊 扶翼 37244	少 佐 亀村 桓	定 平 平 塚	逃亡 定平約 7名 平塚約 10名	三合里	(主カ) 作10大 作11大	グンケント (26) グンケント (386)	3分 2.5.8.11分	平 塚 延 吉	会 卒	昭20.8.5 約 700名 (餉入約 4)	工兵第79連隊	約 600名	なし
36	34A	騎砲兵第137連隊 扶翼 37245	少 佐 立 岡 至	定 平 平 塚	逃亡 平塚約 17名	三合里	(主カ) 作10大	グンケント (26)	3分	平 塚 延 吉	履 南	昭20.8.5 約 590名 (餉入約 2)	騎砲兵第79連隊	約 516名	なし
37	34A	第137師団通信隊 扶翼 37246	大 尉 小 原 敏	定 平 平 塚		三合里	(主カ) 作12大	アルマゲ (40)	3分 4分 5分	平 塚 延 吉	履 南	昭20.8.5 約 160名 (餉入約 10)	ク9D通信隊	約 80名	なし

0536

番号	所属	部隊名 通称	官位 氏名	階級	戦時 経歴	戦中に 受けた 傷病の 程度	現地解散 及び自決 の状況	編入された作業大隊		入所初期の収容所		入所した 方々の 関係 大なる 理由	編成状況		備考 前守 別表 年月日	摘要	
								編成地	番号	地区名	番号		編成年月日	編成基幹部隊			
38	34A	第137師団兵務 部	大尉 宮田鹿之助	定平	なし	なし	逃亡 平塚/名	三合里 (注カ) 作11大 作12大	ダシケント (386)	25.8.11.10	平塚 延吉	隆南	昭20.8.5	1990兵留勤務隊	約 27名	なし	
	137D	扶翼 37247		約 45名					約 95名 (総人数約3)								
39	?	第137師団工生隊															編成未定
	?	扶翼 37248															
40	"	第137師団 第1野戦病院															"
	"	扶翼 37249															
41	"	第137師団 第4野戦病院															"
	"	扶翼 37250															
42	"	第137師団 病馬廠	(註)大尉 西沢盛男	定平	なし	なし	逃亡 平塚/名	三合里 (注カ) 作11大	ダシケント (386)	25.8.11.10	平塚 延吉	隆南	昭20.8.5	1990病馬廠	約 40名	なし	
	"	扶翼 37251	約 50名	約 86名													
43	"	第137師団 防疫給水部															編成未定
	"	扶翼 37252															
44	34A	独立混成第133旅団 司令部	少将 塚田繁吉	四平	なし	なし	在満洲召集の 大部分を召 解し若干の 逃亡あり 約 30名	公主嶺 三大队 四大队	ウランバートル、ホシロソ イルクツク、シマガラン		新京 公主嶺 昇天崎	隆南	昭20.7.31	44A 1170(30)	約 140	なし	26.2.末 四平、 揚木林にて編成 北群へ移駐の予 定のところ日ソ 両隊となり新京 の警備につく
	133BS	福壽 37534		約 200					約 200								
45	"	独立歩兵第137大隊	大尉 石田鉄治	全上	なし	なし	在満洲召集の 召解及逃亡 隊逃亡等 約 200名	公主嶺 三大队	ウランバートル		全 上	全	昭20.7.31	5A 1260(供野) 4A 1190(寧)	約 440	なし	
	"	福壽 37535		約 630					約 630								

0537

46	34A 123 BS	独立歩兵第788大隊 福壽 37536	大尉 苦米雄雄太郎	全上	全	現地召解 及部隊退 亡 約100名	公主嶽 三大隊	ウランバトル ボシルボロン チマゴフラン 約 450	全上	全	昭29.7.31 約 550	44A1170(私) 5A1260(被断) 約 380 その他在籍の 各地上部隊	全	
47		独立歩兵第789大隊 福壽 37537	大尉 加統 兆	全上	全	現地召解 (約85名) 及部隊退 亡等にて 約200名	公主嶽 四大隊	イルクツク 425枚 約 350	全上	全	昭29.7.30 約 560	5A1260(被断) 約 110 その他在籍の 各地上部隊	全	
48		独立歩兵第790大隊 福壽 37538	大尉 永田英次	全上	全	現地召解 (約40名) 及部隊退 亡等 約100名	公主嶽 四大隊	イルクツク シママンカ 約 600	全上	全	昭29.7.31 約 670	1230(被断) 1190(幸) 1100(絶) 口守(被) その他在籍の 各地上部隊	全	
49		独立混成第133旅団 挺進大隊 福壽 37539	大尉 木戸孝男	全上	全	孤解の爲公 主嶽へ移動 中ノ隊との衝突 に依り部隊退 亡 約600名	公主嶽 四大隊	イルクツク シママンカ 約 250	全上	全	昭29.7.30 約 843	1170(私) 1190(幸) 約 300 その他在籍の 各地上部隊	全	
50		独立混成第133旅団 砲兵隊 福壽 37540	中尉 小池秀雄	全上	全	召解約 33名 部隊退亡 約40名	公主嶽 四大隊	イルクツク 425 約 340	全上	全	昭29.7.31 約 420	1220(被断) 1270(被断) 1230(被断) 約 350 その他在籍の 各地上部隊	全	
51		独立混成第133旅団 工兵隊 福壽 37541	大尉 太田虎一	全上	全	召解約 19名 部隊退亡 入院等 約5名	公主嶽 四大隊	イルクツク シママンカ 約 351	全上	全	昭29.7.30 約 375	1260(被断) 約 250 その他在籍の 各地上部隊	全	
52		独立混成第133旅団 通信隊 福壽 37542	中尉 大塚群芳	全上		召解約 10名 部隊その他 5名	公主嶽 三大隊	ウランバトル ボシルボロン チマゴフラン 約 120	全上	全	昭29.7.30 約 130	1170(私) 約 90 その他在籍の 各地上部隊	全	
53		独立混成第133旅団 砲兵隊 福壽 37543	大尉 佐藤 実	四平 新 京	懇	現地召解 及部隊退 亡等 約55名	公主嶽 三大隊	ウランバトル 約 460	新水及公主嶽 陣 等	全	昭29.7.31 約 520	1170(私) 90(被) 約 470 その他在籍の 各地上部隊	全	29年秋四五揚水 林にて総成北野 へ移駐の予定の赴 日ノ成戦となり 新水の準備につく

0538

(86)

番号	所属	所属 部隊名 通称 平 隊	官 隊長 氏名	前戦時 位置 終戦時	戦時 による 損傷 の 程度	現地解散 及び再編 状況	編入された作戦大隊		入所初期の收容所		入所した つた者の 関係大なる 前地名	師 団 状 況			留守 名数 備考	備 考
							編入地	番号	地区名	分析名		編入人員の概況	師団地	編成年月日		
1	朝鮮軍	平壤夫番補充隊	大佐 鎌 真 敬 吉	平 壤	無	李福全 解 散 約 200	三合里 22大	クズオルダ	クズオルダ	平壤→延吉	平 壤	昭 15.4.1	朝鮮各師団 区 部 隊	無	○	充足人員中 約 1500 餘人
2	直轄	兼ノ2野戦補充隊	大佐 宮尾 榮 己 郎	会 亭	無	解入召解 約 400 高 隊 約 30	大 南 15大	セヨヨ/カ 5	セヨヨ/カ 5	咸 興	会 亭	昭 20.7.28	中央 馬廠 会 亭 支 隊	20.7.24 人員不明	○	一部雄基原に 分駐 終戦時本部に合 流す
3	朝鮮軍	朝鮮軍教育隊	大佐 田中 幸 憲	平 壤	無	無	三合里 22大	マルマータ 468 ウラヤオ 553野大 ウクレイ アルテフスク	マルマータ 468 ウラヤオ 553野大 ウクレイ アルテフスク	平 壤 ↓ 延 吉	平 壤	昭 18.8.10	朝鮮各師団	無	○	留守名数は隊長 のみ
4	朝鮮軍	第38野戦勸務隊本部	大尉 大上 信 夫	元 山	無	大部 解 散	無	無	無	無	京 城	昭 20.4.8	京城歩 2補	20.4.4	○	隊動第180~183 中隊を編合 各中隊は終戦時 朝鮮本部のみ在 駐
5	朝鮮軍	第39野戦勸務隊	大尉 村田 竹 四 郎	清 津	無	作大編成 並に殆ど 高 隊	大 南 24大	ソフア7= 3	ソフア7= 3	大 南 ↓ 延 吉	咸 興	昭 20.4.4	羅南師団 現 地 召 集 者	昭 20.4.4 747	○	隊動67中隊(84 ~189中)を編合 充足人員3080の 内解入(約2,300)
6	朝鮮軍	陸上勸務第184中隊	中尉 田中 長 次 郎	清 津	無	全 上	全 上	全 上	全 上	全 上	全 上	昭 20.4.4	全 上	昭 20.4.4	○	本部以下基幹人 員は現地召集者
7	朝鮮軍	陸上勸務第185中隊	中尉 望月 武 雄	清 津	無	全 上	全 上	全 上	全 上	北 鮮	全 上	昭 20.4.4	全 上	昭 20.4.4	○	全 上
8	朝鮮軍	陸上勸務第186中隊	中尉 根本 典 雄	坡 津	無	咸興にて 解 散	全 上	全 上	全 上	咸 興	全 上	昭 20.4.4	全 上	昭 20.4.4	○	全 上
9	朝鮮軍	陸上勸務第187中隊	中尉 稻 葉 敏	浦 項	無	全 上	全 上	全 上	全 上	全 上	全 上	昭 20.4.4	全 上	昭 20.4.4	○	昭 20.7.1 朝鮮修養

6539

10	朝鮮 直轄	陸上勤務第188中隊 朝 / 2726	中尉 岩淵 豊	全州 同上					咸 兴	昭 20.4.4 5.01	越南歩歩之補 現地召集者 越南歩歩之補	昭 20.4.4	○ 昭 20.4.5	昭 20.4.1 南嶽に移駐
11	朝鮮	陸上勤務第189中隊 朝 / 2727	中尉 和田岩雄	海津 鏡 敏	作大編成 までに給 入と解散	大 南 24大	ソフクワニ 3		咸 兴 延 吉	昭 20.4.4 5.01	全 上 全 上		○ 昭 20.4.5	基幹人員は現地 召集者
12	朝鮮	陸軍高生材料廠 糧 庫 出 張 所 長 27251	少尉 津田幸宏	海津 全 上									無	主力南嶽
4	朝鮮	京城陸軍燃料部 平 塚 出 張 所	大尉 木村星雄	平塚 同 上						昭 20.3.15 18	陸軍燃料本部 京 城 陸 軍 燃 料 部	無	無	全 上
10	朝鮮	京城陸軍燃料部 元 山 出 張 所	中尉 長井洋一	元山 同 上	女子兵隊 解 散 13 解散 2		約 5			昭 20.4.1 26	京 城 陸 軍 燃 料 部 同 上	無	無	全 上
1	朝鮮	朝鮮陸軍貨物廠 平 塚 支 隊	大尉 水場本三六	平塚 同 上	軍属全員 解散				平 塚 ↓ 延 吉	昭 20.7 京 城	朝鮮陸軍倉庫 同 上	無	○ 昭 20.1.1	新義州及江界 中和出張所あり
10	朝鮮	朝鮮陸軍貨物廠 羅 南 支 隊	中尉 持田国一	羅南 同 上	軍属一部 解散	大 南 15大	15 - 5		咸 兴 京 城	昭 20.7 約 40	朝鮮陸軍倉庫 同 上	無	○ 昭 20.1.1	羅津、会亭、 訓成に出張所 あり
ハ	朝鮮	朝鮮陸軍貨物廠 咸 兴 支 隊	中尉 城川 淳	咸兴 同 上	軍属全員 解散					昭 20.7 36	朝鮮陸軍倉庫 同 上	無	○ 昭 20.1.1	
ニ	朝鮮	朝鮮陸軍貨物廠 元 山 出 張 所	中尉 中谷 烈	元山 同 上						昭 20.7 京 城	朝鮮陸軍倉庫 同 上	無	○ 昭 20.1.1	咸兴支隊との線 属關係は不明 職員は日本人 2名
15	朝鮮	釜山兵站部の一部	中佐 柴田卯吉	咸兴元山 同 上						昭 20.3.6 釜 山	朝鮮第1師団 司令部 同 上		○ 昭 20.7.1	主力は南嶽 咸兴、元山に支 部設置

0540

(28)

番号	所属	固有部隊名 通称等	官位 氏名	編入時期 位置	戦時による 損害の程度	現地解散 及び部隊 逃亡の状況	編入された作業大隊		入植初期の収容所		××しなかつた者の 関係大なる 当地兵名	編成状況			有 点 年 日	備 考
							編成地	番号	地区名	分所名		編成年月日	編成基幹部隊 補充担任部隊	現地兵 召考数		
16	朝鮮軍	兵器行政本部 羅津出級所	中尉 洪勝之助	羅津	/		興南 15		15	13	咸興	羅津	昭20.8.7		無	清津艦艇所長 中尉清水秀雄 外ノノ名を含む
17	"	仁川陸軍造兵廠 平壤兵器製造所	大佐 井上匡	平壤	無	軍属解散	興南 14	ハリコフ スラピマンスク ダシケント ベクワード セミヨノカ スイソエフカ 約 35	平壤 ↓ 延吉		平壤	昭15. 4.25.0		○	將校以下日本人 約180名 97%は韓人	
18	"	羅津輸送統制部	中尉 萩谷啓	羅津	無	解散 約20	富坪 17~19大	ウラゲオ 8 約 50	興南 ↓ 延吉		羅津	昭20.6.6 1.2.1		無	清津支部、雄基 及興津に出張所 設置	
19	朝鮮軍	羅南地区憲兵隊	中佐 村井文雄	羅南	無	解散逃亡 若干あり	興南 15大隊 (主力) その他の大隊に分散	セミヨノカ セトハ ダシケント ヨクコ〜3 テヌューハ カワレルフ	北咸 咸興 延吉		羅南	改編 昭20.4.1 78		○	羅南師管区歩 隊同 補充兵 隊から補充兵 を補充	
1	"	羅南分隊	中尉 長尾長一郎	羅南		全上	興南 15大隊 その他に分散	セミヨノカ セトハ その他	北咸 咸興 延吉		同上	改編 昭20.4.1 88		○	全上	
2	"	興大津分駐所	曹長 妹尾馨	興大津		全上	興南 15大隊 その他	セミヨノカ セトハ その他	同上		同上	改編 昭20.4.1 9		○	全上	
3	"	清津分隊	大尉 清水松見	清津		全上	興南 15大隊 23大隊 その他	セミヨノカ セトハ テヌューハ カワレルフ	同上		同上	改編 昭20.4.1 78		○	全上	
4	"	富寧分駐所	准尉 大場孝一	富寧		全上	興南 15大隊 その他	セミヨノカ セトハ その他	同上		同上	改編 昭20.4.1 7		○	全上	
5	"	羅津分隊	大尉 吉田正	羅南		全上	興南各大隊に分散	ウラロシロフ 地区 その他の地区に分散	同上		同上	改編 昭20.4.1 75		○	全上	

0541

和	雄基分隊	大尉	雄基	全上	興南各大隊に分散	ウオロコロフその他の地区に分散	同上	同上	改編 昭20.4.1 65	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上
二		本原 義一郎	奥道洞 富洞洞	全上									
a	洪儀分遣隊	准尉	洪儀	全上	興南各大隊に分散	スーナムンその他の地区に分散	同上	同上	改編 昭20.4.1 28	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上
		深田 井澤作	会 琴	全上									
b	西水灘分遣隊	准尉	西水権	全上	興南各大隊に分散	セミヨノフカ セトハ タンケント アングレン その他に分散	同上	同上	改編 昭20.4.1 24	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上
		酒井 良表	糸 乙	全上									
ホ	阿吾地分隊	大尉	阿吾地	無	興南 15大隊	セミヨノフカ セトハ	北 古 深 山 羅南 古 成 興 吉	同上	改編 昭20.4.1 47	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上 羅南前歩/補 全 砲兵補より 補給憲兵を 補充す
		藤原 金八郎	茨 山	無									
a	叫会分隊所	准尉	叫会	〃	興南 15大隊	セミヨノフカ セトハ	同上	同上	改編 昭20.4.1 20	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上
		池 友志	茨 山	〃									
b	新岡山分隊所	首長	新岡山	〃	興南 15大隊	セミヨノフカ セトハ	同上	同上	改編 昭20.4.1 5	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上
		榎本 カ	茨 山	〃									
ハ	慶興分隊	大尉	慶興	〃	興南 15大隊	セミヨノフカ セトハ	同上	同上	改編 昭20.4.1 25	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上
		藤原 金八郎	茨 山	〃									
ト	南陽分隊	少尉	南陽	〃	興南 15大隊	セミヨノフカ セトハ	同上	同上	改編 昭20.4.1 47	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上
		木武 力松	茨 山	〃									
a	上三峰分隊所	准尉	上三峰	〃	興南 15大隊	セミヨノフカ セトハ	同上	同上	改編 昭20.4.1 12	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上
		堀 武夫	白 岩	〃									
チ	訓式分隊	少尉	訓式	〃	興南 15大隊	セミヨノフカ セトハ	同上	同上	改編 昭20.4.1 21	羅南憲兵隊 南憲司令部	〇	昭20.6.20	全上
		木武 力松	茨 山	〃									

(90)

0542

番号	所属	固有部隊名 通称	官位 隊長 氏名	陣中時 位階 終戦時 終戦時	戦斗による 損傷の 程度	現地解散 及び部隊 逃亡の 状況	編入された作戦大隊		入所初期の収容所		入所したか つた者の関 係人なる残 留地名	編成状況			自衛 隊守 名簿 開成 年月日	備 要
							編成地	番号	地区名	分所名		入所人員の概況	編成地	編成年月日		
2	朝鮮	慶源分駐所	曹長 寺尾義雄	少尉	慶源				セミヨノカ	セトハ	同上	同上	改編 昭29.4.1	羅南憲兵隊	〇	全上
		朝鮮					興南 15大				同上	同上	9	朝鮮司令部	昭29.6.20	
リ	朝鮮	会萃分隊	中尉 前川直吉	中尉	会萃			興南 75大	セミヨノカ	セトハ	同上	同上	改編 昭29.4.1	羅南憲兵隊	〇	全上
							その他の大隊に分散		その他の地区に分散		同上	同上	66	朝鮮司令部	昭29.6.20	
又	朝鮮	茨山分遣隊	准尉 近藤英作	准尉	茨山	解散逃亡 若干あり					北古 咸延	鮮山 興吉	改編 昭29.4.1	羅南憲兵隊	〇	羅南師歩ノ補 全上ノ兵補 より補助喪失 を補済す
											羅南		15	朝鮮司令部	昭29.6.20	
ル	朝鮮	城津分隊	少尉 能瀬春二	少尉	城津			興南 15大	セミヨノカ	セトハ	同上	同上	改編 昭29.4.1	羅南憲兵隊	〇	全上
											同上	同上	48	朝鮮司令部	昭29.6.20	
4	朝鮮	永安分駐所	曹長 安田正毅	曹長	永安						同上	同上	改編 昭29.4.1	羅南憲兵隊	〇	全上
											同上	同上	5	朝鮮司令部	昭29.6.20	
20	朝鮮	咸興地区憲兵隊	大佐 大井英夫	大佐	咸興	解散逃亡	興南 15大		セミヨノカ	5 その他に分散	北咸 咸延	鮮興 興吉	昭29.4.1	咸興憲兵隊	〇	羅南師歩ノ補 より補助喪失を補 充す
							その他に分散		その他に分散		咸興		182	朝鮮司令部 羅南師歩ノ補	昭29.6.25	
4	朝鮮	興南分隊	大尉 中茂正夫	大尉	興南		興南 23大隊		チクコーハ	カワレルワ ダシケント 392-3	同上	同上	昭29.4.1	咸興憲兵隊	〇	全上
							その他に分散				同上	同上	45	朝鮮司令部 羅南師歩ノ補	昭29.6.25	
ロ	朝鮮	元川分隊	大尉 瀧田判治	大尉	元川	元川以後 分散	興南各大隊に分散		ズーナマン	8 ハリコフ スラビヤンスク	同上	同上	昭29.4.1	咸興憲兵隊	〇	全上
											同上	同上	45	朝鮮司令部 羅南師歩ノ補	昭29.6.25	
ハ	朝鮮	遼浦分隊	中尉 宮城三市	中尉	遼浦		興南各大隊に分散		チクコーハ	カワレルワ ダシケント アンダレン	同上	同上	昭29.4.1	咸興憲兵隊	〇	全上
											同上	同上	20	朝鮮司令部 羅南師歩ノ補	昭29.6.25	

0	相模	宮徳分隊所	中野	宮徳		米南谷大隊に分散		同	上	同上	昭20.4.1 15	成興憲兵隊 相模司令部 憲兵歩兵補	〇	昭20.6.25	全	上
1	〃	鹿沼分隊	准尉	鹿沼		米南谷大隊に分散	ラゴロシロフ ワラギオ	同	上	同上	昭20.4.1 15	成興憲兵隊 相模司令部 憲兵歩兵補	〇	昭20.6.25	全	上
2	〃	新安州分遣隊	曹長	新安州		三合里各大隊に分散	ダシケント 372-3	同	上	同上	改編 昭20.4.1 9	平塚憲兵隊 相模司令部	〇	昭20.4.1	全	上
3	〃	新北苗分隊	准尉	新北苗		米南谷大隊に分散	テチゴ-ハ コワレワ その他に分散	北	苗	成	昭20.4.1 15	成興憲兵隊 相模司令部 憲兵歩兵補	〇	昭20.6.25	全	上
4	〃	端川分隊所	曹長	端川		米南谷大隊に分散	セシヨノフカ その他に分散	同	上	同上	昭20.4.1 10	成興憲兵隊 相模司令部 憲兵歩兵補	〇	昭20.6.25	全	上
5	〃	羅興分隊所	曹長	羅興		米南谷大隊に分散		同	上	同上	昭20.4.1 8	平塚憲兵隊 相模司令部	〇	昭20.6.25	全	上
6	〃	平塚地区憲兵隊	大佐	平塚		三合里及秋乙各大隊に分散	ダシケント 288-1 アルマー クワライナ ハリコフ	平	塚	平	改編 昭20.4.1 167	平塚憲兵隊 相模司令部	〇	昭20.4.1	全	上
7	〃	秋乙分隊	少佐	秋乙		三合里各大隊に分散	ダシケント 288-1	同	上	同上	改編 昭20.4.1 111	平塚憲兵隊 相模司令部	〇	昭20.4.1	全	上
8	〃	寺洞分遣隊	准尉	寺洞		三合里各大隊に分散	ダシケント 288-1 1	同	上	同上	改編 昭20.4.1 5	平塚憲兵隊 相模司令部	〇	昭20.4.1	全	上
9	〃	飯前浦分隊	大尉	飯前浦		三合里各大隊に分散	ウクライナ ハリコフ ダシケント 5	同	上	同上	改編 昭20.4.1 40	平塚憲兵隊 相模司令部	〇	昭20.4.1	全	上

0544

(92)

番号	所属	固有部隊名 平隊	隊長 氏名	開設時 位置 終結時	戦斗による損害の程度	現地解散及び高隊以上の状況	編入された作業大隊 構成地 番号	入ソ初期の収容所 地区名 分所名 入ソ人員の概況	入ソしなかつた者の関係 隊大なる所 当地地名	縮 次			有線 番号 開報 年月日	備 考
										縮成地	縮成身日 部隊資料による開 隊時の充足人員	縮成基幹部隊 補充担任部隊		
ハ	朝鮮	温井里分隊	少尉 谷本重夫	温井里 同上	無	同上	三合里大隊に分散		同上	同上	改編 昭24.1 22	平壤憲兵隊 朝憲司令部	〇	全上
		海州地区憲兵隊	少佐 谷口茂吉	海州 同上	無	高隊逃亡 若干あり	秋乙ス大隊 その他に分散状態	タシメント ベグワード セキヨノカ ソフガワニ	平壤 南 延吉	海州	昭24.1 30	平壤憲兵隊 朝憲司令部	〇	平壤師歩/補より 補助憲兵を補充
イ	朝鮮	沙里院分隊	少尉 加久唯雄	沙里院 同上	無	殆んど解散 状態			同上	同上	昭24.1 40	平壤憲兵隊 朝憲司令部	〇	全上
		兼二浦分遣隊	曹長 井上満	兼二浦 同上	無	同上			同上	同上	昭24.1 8	平壤憲兵隊 朝憲司令部	〇	全上
ロ	朝鮮	新幕分遣隊	曹長 井上敏夫	新幕 同上	無	同上			同上	同上	昭24.1 7	平壤憲兵隊 朝憲司令部	〇	全上
		資津分隊	少尉 武田宗良	資津 同上	無	高隊逃亡 若干あり	三合里、秋乙にて各大 隊に分散状態	アングレン クリントン バーガー	同上	同上	昭24.1 20	平壤憲兵隊 朝憲司令部	〇	全上
ハ	朝鮮	長洲分遣隊	少尉 吉成幸弘	長洲 同上	無	同上	三合里、秋乙にて各大 隊に分散状態	タシメント ベグワード	同上	同上	昭24.1 8	平壤司令部 朝憲司令部	〇	全上
		新義州地区憲兵隊	少佐 船田 誠	新義州 同上	無	同上	三合里、秋乙にて各大 隊に分散状態	タシメント 288-1 アルナム カメノシカ	同上	新義州	昭24.1 90	平壤憲兵隊 朝憲司令部	〇	平壤師歩又補より 補助憲兵を補充
イ	朝鮮	中江鎮分隊	少尉 藤原政一	中江鎮 同上	無	同上	三合里各大隊に分散 状態		同上	同上	昭24.1 25	平壤憲兵隊 朝憲司令部	〇	全上

0545

朝鮮軍	満浦鎮分隊	少尉 藤本敦一	満浦鎮 同上	無	全員現地 解散の状 態	三合里大隊に分散状 態	ダシケント 115 ゴカサス イナリス	同上	同上	昭20.4.1 30	平壤憲兵隊 朝鮮司令部	〇 昭20.4.1	全上
	江界分隊	?	江界 同上	無		三合里大隊に分散状 態	ダシケント 288-1 アルケヨム カノシカ	平壤 ↓ 延吉	新義州	昭20.4.1 5	平壤憲兵隊 朝鮮司令部	〇 昭20.4.1	平壤師団之補 より補助兵を 補充
〃	楚山分遣隊	?	楚山 同上	無		三合里大隊に分散状 態		同上	同上	昭20.4.1 5	平壤憲兵隊 朝鮮司令部	〇 昭20.4.1	全上
	水豊分隊	少尉 孔山 晏	水豊 同上	無		三合里各大隊に分散 状態	アルケヨム カノシカ ダシケント 113	同上	同上	昭20.4.1 30	平壤憲兵隊 朝鮮司令部	〇 昭20.4.1	全上
〃	宣川分遣隊	准尉 高原 敏仁	宣川 同上	無	現地召降 3	三合里各大隊に分散状 態	アルケヨム 3	同上	同上	昭20.4.1 11	平壤憲兵隊 朝鮮司令部	〇 昭20.4.1	全上
	定州分遣隊	曹長 清水 啓八	定州 同上	無		三合里各大隊に分散状 態	アルケヨム カノシカ	同上	同上	昭20.4.1 12	平壤憲兵隊 朝鮮司令部	〇 昭20.4.1	全上
〃	多柳島分遣隊	伍長 山崎 市松	多柳島 同上	無		三合里 不明		同上	同上	昭20.4.1	平壤憲兵隊 朝鮮司令部	〇 昭20.4.1	全上
	大鉄 朝鮮	孤立鉄道第11大隊 路 1266	大尉 内田 照次郎	平壤 同上	無	現地召降 鮮兵 500 商隊 60	ウラジオ ズイユツカ モスコ アルケヨム757 553号大 567号 2 3=7左	平興 延吉	旅順 渤海	昭20.3.15 1,030	鉄道之連隊	〇 昭20.5.5	主力平壤 之中隊新義州 器材 新義州 大隊
〃	第170停車場 司令部 路 2005	大佐 香川 武俊	元山 同上	無	元山に 解散	大南				21		〇 昭20.1.1	旅興支部 少尉 長松 明司 元山北港支部 中尉 前田 正次

0546

(94)

番号	所属	団名 部隊名 通称 平威	官 隊長 氏名	階級 位置 終戦時	戦時による 取替の 経緯	現地解散 及び部隊 逃亡の 状況	編入された作業大隊		入所初期の状況		Xソシカ つた者の 関係大なる 当地異名	編成状況			有期 番号 名数 訓練 年月日	備考
							編成地	番号	地区名	分所名		編成地	編成年月日	編成基幹部隊		
26	大鉄	新ノウノ停車場 司令 部	大佐 肥井乙彦									龍山	昭20.2.8 24	歩兵第9連 補充隊	○	本隊 安東 支隊 鶴冠山 昭20.2.8 大分着
27	〃	新ノウノ停車場 司令 部	大佐 本多秀雄	平塚			平塚五野大隊	ウオロシ07 556号大 エラプカ				大隈	昭20.2.5 26	歩兵第8連隊	○	藩州支隊 中尉 村山正彦 定州支隊 中尉 山司二郎
28	〃	新ノウノ停車場 司令 部	大佐 池田龍三郎	清津		京城にて 解散 15 隊 7						大隈	昭20.2.5 24	中隊22部隊	○	羅南、城津に支隊 附設後羅南に司令 部移駐 終戦後南下
29	南軍	羅南師管区司令部 同 上	中將 西崎景吉	羅南	戦死	現地解散 (女子通信員) 約 80	(主) 6 古茨山 3	ウホロシ (9) ウチヤカキ コナズ (45)	ドフイ 1			羅南 古茨山 延吉	昭20.5.1 (約人100)	79師団司令部 仙台師管区	約 230	20.5.1 (20.6.1)
1	〃	羅南師管区 副官訓練所	少尉 羽賀志朗	羅南	戦死	逃亡 2	古茨山 4	ウホロシ07 (14) 562号大				羅南 古茨山	昭20.8.10 (約人30)			羅南歩兵補充隊 内に駐屯
12	〃	羅南師管区 司令部	中尉 堀村功	羅南	戦死	高隊逃亡 (約240)	古茨山 4 火南 23	ウホロシ07 (14) 562号大 ウチヤカキ (110) シハリ				羅南 古茨山 火南	昭20.4.25 (約人280)			羅南師管 区司令部 増加配属人員を 以て臨時編成し た 名簿は師団に合 められて
30	〃	羅南師管区 歩兵第1補充隊	大佐 山根次郎	羅南	戦死	高隊逃亡 (約360)	古茨山 (主) 2 神野大隊	ウチヤカキ (415) 4 ウホロシ07 (14) 562号大 ウチヤカキ (110) 2, 3				延吉 古茨山 富寧	昭20.4.7 (約人3500)	歩兵第8連隊 仙台師管区	約 100	20.4.3 (20.4.4)
31	〃	羅南師管区 歩兵第2補充隊	大佐 登久雄郎	咸興	在	現地解散 約420 高隊逃亡 約300	咸興 (主) 15 咸興 (一部) 19	咸興 (15) ウチヤカキ (13) 8	セトハ6			吉州 咸興 延吉	昭20.4.7 (約人600)	歩兵第74連隊補 仙台師管区	○	20.4.3 (20.6.30)

0547

32	朝鮮	羅南師管区 砲兵補充隊	少佐	鏡城	戦死	高隊逃亡 約 200	古茨山	(他) 戦死 15 セシヨノカ (15) ナホドカ (9) 約 300	セトハ 6 ドナ 1	羅南 古茨山 延吉	鏡城	20. 4. 7 851 (戦死150)	小砲79連隊 仙台師管区	(他/日産追加 のみ) 0 20. 4. 30
33	"	羅南師管区 砲兵補充隊	少佐	羅南	戦死傷 約 10	高隊逃亡 約 280	古茨山	ウオロシロフ (4) ツオカ(9) セシヨノカ (15) 約 360	562 562 ドナ 4	古茨山 延吉	羅南	20. 4. 7 917 (戦死260)	工兵79連隊 仙台師管区	0 20. 4. 7 (29. 6. 15)
34	"	羅南師管区 砲兵補充隊	少佐	羅南	戦死 1	高隊逃亡 約 30	古茨山 威興	ウクラナ (4/15) セシヨノカ (15) 約 150	4 セトハ (10)	古茨山 延吉 興南	羅南	20. 4. 3 403 (戦死100)	ク9師団 通信隊 仙台師管区	0 約100 20. 4. 7 (20. 6. 30)
35	"	羅南師管区 砲兵補充隊	少佐	鏡城	戦死傷 約 12	高隊逃亡 約 160 現地解散 約 200	古茨山	ウスタカ 1 ゴルスタ (45) レニナ (340) 約 390	1 5	古茨山 延吉	鏡城	20. 4. 7 1000 (戦死350)	野重夫79連隊 仙台師管区	0 約350 20. 5. 1 (20. 6)
36	"	第141警備大隊	大尉	羅南	なし	逃亡 2	古茨山 高坪	ウスタカ 1 ルス7 (45) ウラチ (13) 約 350	1 8	古茨山 延吉 興南	大阪	20. 2. 6 約 670	歩兵32連隊補	0 なし 20. 4. 10
37	"	第142警備大隊	大尉	羅南	戦死傷 約 5	行方不明 約 15	古茨山	ウオロシロフ (14) 約 230	562 562 労大	古茨山 延吉	大阪	20. 2. 6 約 640	歩兵32連隊補	0 なし 20. 8. 14
38	"	第143警備大隊	大尉	羅南	戦死傷 約 30	なし	古茨山	ウオロシロフ (14) 約 250	工兵作樂隊	古茨山 延吉	和歌山	20. 2. 6 約 620	歩兵31連補	0 なし 20. 5. 20
39	"	第144警備大隊	大尉	清津	戦死傷 約 380	なし	古茨山	ウオロシロフ (14) 約 80	工兵作樂隊	古茨山 延吉	和歌山	20. 2. 6 約 600	歩兵61連補	0 なし 20. 3. 2
40	"	第145警備大隊	少佐	羅南	戦死傷 約 80	なし	古茨山	ナホドカ (9) ウオロシロフ (4) 約 120	ドナ 1 562 562 労大	古茨山 延吉	奈良	20. 2. 6 約 620	中部36部隊	0 なし 20. 7. 25
41	"	特設警備第45大隊	中尉	清津	戦死傷 約 50	高隊逃亡 約 20 戦死の大率 高隊逃亡	古茨山	ウスタカ 1 エルスタ (45) 約 500	1	延吉 古茨山 清津	清津 (和歌山)	18. 9. 12 約 513 (戦死200)		約 500 (戦死200) 20. 1. 1

0548

(96)

番号	所属	固有部隊名 通称	隊長 氏名	階級 位置	戦時 終戦時	戦時 による 損害 の 程度	現地解散 及び捕虜 逃亡の 状況	編入された在米大隊 編成地 番号	入ソ初期の收容所 地区名 分所名 入ソ人数の概況		入ソしなかつた者の割合 隊員なる隊 当地地名	編成状況			備考 名数 調製 年月日	摘要	
									編成地	編成年月日		新設基幹部隊 補充担任部隊	現地 召者数				
42	朝鮮	特設警備第452大隊	大尉 山中 勇	(注) 羅南 (一部) 会寧	羅南	戦死傷 3	隊長以下 の大キ 隊	古茨山 7	セヨ/11 (15)	552野大	清津 羅南 (清津 衣家 会館)	19. 2. 9			() 0		
	朝鮮	朝鮮 7453										約 550 (韓人 200)			20. 6. 15		
43	"	特設警備第461大隊	大尉 永広 清雄	城津	城津	在	部隊の主力は現地解散	常置員以下約35名救出したが逃亡又は解散し部隊としての編入なし	軍人待所による抑留者 約 10名入ソす		城津 延吉	20. 2. 23		約 550 (韓人 250)	約 550 (韓人 250)	() 0	
	"	朝鮮 7416													20. 4. 20		
44	"	特設警備第402大隊	中尉 河上 清久	咸興	咸興	在	部隊全員召集解散	富坪 不詳 常置員5名自宅より連行編入された	在		咸興 (龍船 同民学校)	18. 6. 24		約 420 (韓人 20)	約 420 (韓人 20)	() 0	
	"	朝鮮 8830													20. 1. 1		
45	"	特設警備第403大隊	中尉 奇藤 港美	咸興	咸興	在	主力は咸興一部は本郷に於て現地解散	部隊としての編入者なし	軍人待所による抑留者 約 10名入ソす		咸興 (龍電園 民学校)	18. 6. 24		約 400	約 395	() 0	
	"	朝鮮 8837													20. 1. 1		
46	"	特設警備第405大隊	大尉 (植本 巳代治)	北青	北青	在	部隊全員現地解散	全	全	全	北青 (海軍 学校)	19. 1. 4		約 420 (韓人 2)	約 420	() 0	
	"	朝鮮 7412	中尉 奥村 保	北青	北青	在			約 10		城津				20. 1. 1		
47	"	特設警備第408大隊	中尉 堀川 正雄	阿吾地	阿吾地	在	部隊全員現地解散	全	全	全	阿吾地	20. 1. 4		約 122	約 122	() 0	
	"	朝鮮 7487													20. 3. 20		
48	"	第401特設警備工兵隊	中尉 加藤 武男	(注) 咸興 (一部) 咸興	咸興	在	部隊全員現地解散	全	全	全	咸興	19. 9. 8		約 564	約 564	() 0	
	"	朝鮮 7443							約 10名		運浦	約 570 (韓人 約 250)			20. 1. 1		
49	"	第409特設警備工兵隊	大尉 岩村 英夫	清津	清津	戦死傷 約 60	部隊逃亡 約 1/3	古茨山	(注) 8 ウスタカコル スク (45)	1	延吉 古茨山 富津	20. 1. 4		約 880 (韓人 約 450)	約 880 (韓人 約 450)	() 0	
	"	朝鮮 7454							ナオカ (9)	ドナ					20. 2. 23		
50	"	第410特設警備工兵隊	中尉 (石井 三男)	清津	清津	戦死傷 約 30	部隊 日人 150-160 韓人 全員	古茨山	(注) 2 ウスタカコル スク (45)	1	古茨山 延吉	20. 1. 4		約 786 (韓人 約 450)	約 786 (韓人 約 450)	() 0	
	"	朝鮮 7455	中尉 井上 敬也	羅南	羅南				ナオカ (9)	ドナ					20. 5. 20		

0549

51	朝鮮	羅南地区司令部	少将	羅南	陸	本	古茨山	(3カ) 4 神野大隊	ウオロシロフ 14 モスコ (188)	562名大 工兵作業隊 ラーダ 約 50	古茨山 羅南	20.3.24	羅南兵車部	約 130	○ 20.5.1 (20.6)
52	朝鮮	羅南陸軍兵車部	少将	羅南	陸	本	全			上	咸興 羅南	14.8		約 30	○ 20.1.1 (20.7.1)
53	朝鮮	咸興地区司令部	少将	咸興	陸	本	咸南	15 将大	セミヨノフ (15) モスコ (188)	セトハ(6) ラーダ 約 20	咸興 咸興	20.3.24	咸興兵車部	約 120	○ 20.5.1
54	朝鮮	咸興陸軍兵車部	少将	咸興	陸	本	咸南	13 将大	ウラチオ (13) モスコ (188)	8 ラーダ 約 30	咸興 咸興	15.8		約 50	○ 20.1.1 (20.6)
55	朝鮮	平壤師団司令部	中将	平壤	陸	本	三合里	作ノ大 作20大	クラスキー スーナム スーナム エラフカ	各分所分散 97 約 260	病弱者 平壤一連吉	20.4.1	留守30師団	約 580	○ 20.4.5
56	朝鮮	平壤師団司令部 歩兵第1補充隊	大佐	平壤	陸	本	三合里	作ノ大 作20大	ホセツト ナオトカ スーナム スラビマン スラビマン	46.7 約 1150	病弱者 三合里一連吉	20.4.1	歩41連補	約 1930	○ 20.4.7
57	朝鮮	平壤師団司令部 歩兵第2補充隊	大佐	平壤	陸	本	三合里	作ノ大 作20大	ウラチオ クラスキー ウラチオ アルキヨム スラビマン エラフカ	12-13 分所 97 約 1050	病弱者 三合里一連吉	20.4.1	歩71連補	約 200	○ 20.4.7
58	朝鮮	平壤師団司令部 砲兵第1補充隊	中佐	平壤	陸	本	三合里	作ノ大 作27大	スーナム ウクライナ モスクワ	各所 20.27 約 340	病弱者 三合里一連吉	20.4.1	砲30連補	約 90	○ 20.4.7
59	朝鮮	平壤師団司令部 工兵補充隊	中佐	平壤	陸	本	三合里	作ノ大 作27大	マンソフカ スラビマン クラマトール モスコ	モスコ 約 270	病弱者 特設所有者 三合里一連吉	20.4.1	工兵30連補	約 120	○ 20.4.7

(98)

0550

番号	所属	部隊名 通称	官 隊長 氏名	開隊時 位置 隊形	戦況 戦果	現地解散 及び部隊 逃亡の 状況	捕入された作業大隊		入所初期の収容所		入所した つた者の 関係大なる 前地兵名	捕虜状況			備考
							捕虜地	番号	地区名	倉庫名		捕虜年月日	捕虜場所	捕虜状況	
60	朝軍 平塚師	平塚師 通信班 朝 49 249	少佐 佐藤定一郎	平塚 同上	無	現地在住者 (現地解散 約100) 遺棄された 兵器類	三合里	作2大 作23大	アルケヨム アルケヨム 2~12 クワリス 13 ケル 13 約 160	病弱者 大前一延吉	平塚	20. 4. 1 約 300	前守30師通補 約 30	○	20. 4. 1
61	朝軍	平塚師 通信班 朝 50 250	中佐 大田順夫	平塚 同上	無	現地在住者 (現地解散 約50) 遺棄された 兵器類	三合里	作20大	スラビ、マンダ スラビ、マンダ クワリス 約 300	病弱者 持銃所有者 三合里一延吉	平塚	20. 4. 1 約 550	前守30師通補 約 100	○	20. 4. 7
62	朝軍	第150管備大隊 朝 7621	大尉 西牧順一	沙里院 同上	無	現地在住者 (現地解散 約50) 遺棄された 兵器類	三合里 三合里	作23大 作23大	アルマー クワリス ケル 約 400	病弱者 延吉	姫路	20. 3. 2 573	中部46部隊	○	20. 3. 5
63	朝軍	第151管備大隊 朝 7622	大尉 横山清治	平塚 同上	無	現地在住者 (現地解散 約50) 遺棄された 兵器類	三合里	作23大 作23大 作27大	マナハ クワリス ケル 約 450	全 上	鳥取	20. 3. 2 573	中部47部隊	○	
64	朝軍 平塚師	第152管備大隊 朝 7623	大尉 深沢武一	新義州 同上	無	現地在住者 (現地解散 約50) 遺棄された 兵器類	三合里	作24大 作29大	アルマー クワリス ケル 約 480	病弱者 延吉	鳥取	20. 3. 2 573	中部47部隊	○	20. 3. 5
65	朝軍	第153管備大隊 朝 7624	大尉 平松義夫	平塚 同上	無	現地在住者 (現地解散 約50) 遺棄された 兵器類	三合里	作23大 作23大 作25大	タシラント クワリス ケル 約 440	病弱者 延吉	岡山	20. 3. 2 573	中部48部隊	○	20. 3. 5
66	朝軍	第154管備大隊 朝 7625	大尉 水谷琢介	江界 同上	無	現地在住者 (現地解散 約50) 遺棄された 兵器類	三合里	作24大	ウラガオ アルマー クワリス ケル 約 358	病弱者 延吉	岡山	20. 3. 2 573	中部48部隊	○	20. 3. 5
67	朝軍	特設管備第407大隊 朝 7413	大尉 田中正一	新義州 同上	無	現地解散 (8.25)			ホセツト クワリス 441 約 5		平塚	19. 1. 4 35	前守30師	○	20. 1. 1 常道員9 個人2 20. 8. 10 特設部隊 20. 8. 15 兵員の召 集をしたが即日解 散

0551

68	全上	特設警備第453大隊	中尉	平塚 一 郎 治 川	熱			ポセツト スタイス 441		平塚	19. 1. 4	前守 30 師	8	20. 1. 1	常置員 6 人 20. 8. 15 一部召集 を召集したが即日 解散
		朝 7414	東 新一	同上		三合里 作ノ大					17				
69		特設警備第454大隊	中尉	沙里 隆	熱	(現地解散 8/23)				平塚	19. 1. 4	前守 30 師		0	常置員 19 人 大員召集行わず
		朝 7415	佐々木 康久	同上							23			20. 1. 1	
70		特設警備第469中隊	中尉	前二 浦	熱	(現地解散 8/15)				平塚	20. 1. 4		3	0	常置員 4 人 兵員召集を実施し たか否か不詳
		朝 7488	下塚 秀夫	同上							7			20. 3. 20	
71		特設警備第410中隊	少尉	海 州	熱	(現地解散 8/15)				平塚	20. 1. 4			0	常置員 4 兵員の召集を実施 したか否か不詳
		朝 7439	三原 栄一	同上							4			20. 3. 20	
72		第402特設警備工隊	少尉	平塚 康	熱	(現地解散 8/26)		クラスキー クスオルダ 468 スアヒマス 2		平塚	19. 9. 8		18	0	常置員 6 人 20. 7. 30 一部召集 を実施したか詳細 不明
		朝 7444	深田 一郎	同上		三合里 作ノ大					25			20. 1. 1	
73		第412特設警備工隊	中尉	新 兼 州	熱	(現地解散 8/25)		ポセツト 4ブリス		平塚	20. 1. 4		約 29		常置員 6 20. 8. 10 一部召集 20. 8. 15 兵員の召 集を実施したが即日 解散
		朝 7457	前部 正次	同上							35				
74		第413特設警備工隊	中尉	海 州	熱	(現地解散 8/15)				平塚	20. 1. 4		約 2	0	常置員 6 召集は実施したか 否か不詳
		朝 7458	加藤 誠	同上							8			20. 5. 1	
75		平塚地区司令部	少将	平塚 康	熱	経内居住者 (現地召集 約15)		ポセツト クラスキ ツオロソフ 5 エラフカ 97	病弱者	平塚	20. 4. 27	平師歩ノ補	1		
			澁川 四郎	同上							45				
76		平塚區憲兵中隊	少将	平塚 康	熱	経内居住者 (現地召集 約30) 前隊長少尉	三合里 秀作大に 合致	クラスキー エラフカ 97 クダス 4	前弱者 平塚 証告	平塚	14. 8		約 20	0	
			澁川 四郎	同上							115			20. 1. 1	
77		新兼州地区司令部	少将	新兼州	熱	経内居住者 (現地召集 約2)	三合里 布ノ大 ノ大	クラスキー エラフカ 97 エラフカ 7027	病弱者 平塚-証告	新兼州 平塚	20. 4. 27	平師歩ノ補		0	
			甲尾 忠彦	同上							32			20. 4. 29	

(100)

0552

番号	所属	部隊名 通称	階級 氏名	勤務地 位置	戦時 による 現職の 状況	現職部隊 及び 現職の 状況	編入された作業大隊		入所初期の収容作		入所した つた者の 割合 現職の 状況	縮減状況			備考
							編成地	番号	地区名	分析名		縮減地	縮減年月日	縮減基幹部隊 補充担任部隊	
78	朝軍 平壤駐	新義州陸軍兵隊部	少将 中尾忠孝	新義州 同上	無	(鮮内居住者) 現職者約50 部隊極少数	三合里	作1大 26大	クラスキー エラプカ モスワ 約47	病弱者 平康-延吉	全上	18.8 106		約 29.4.29	
79	"	海州地区司令部	少将 有村恒造	海州 同上	無	(鮮内居住者) 現職者約1	不詳		クラスキー クルシマ エラプカ タシメント 約26	病弱者 平康-延吉	海州	20.4.29 29	平康歩1補	約 29.4.29	
80	"	海州陸軍兵隊部	少将 有村恒造	海州 同上	無	(鮮内居住者) 現職者約26 部隊極少数	三合里	作13大 17大	クラスキー クルシマ エラプカ ベアワード 約42	病弱者 平康-延吉	全上	18.8 100		約 29.4.29	
179A 3A 490	"	79師団司令部 奏 21151	中尉 太田貞昌	園 們			園 島	(注)作10大 作3大 作5大	ホルモリン 約 250名	園 南 園 們	園 南	昭 23.10 約 349名	園 守19師団司令部	約 6名 昭 29.6.1 (29.6.2)	園 守19師団を編 成改編
イ	"	79師団 噴進砲第1中隊	中尉 竹内伯次	園 們			園 島	作36大	ムーリ 約 90名	園 們 園 島	園 會	昭 29.8.2 約 200名 (鮮人約100)	歩 290連	約 150名	増加配属人員を 以て臨時編成名 義付師団に含め てある
ロ	"	79師団 噴進砲第2中隊	少尉 村岡徳雄	園 們			園 島	作36大	ムーリ 約 90名	園 們 園 島	園 會	昭 29.8.2 約 200名 (鮮人約100)	歩 290連	約 150名	全
エ	"	歩兵第289連隊	大佐 松山圭助	(注)南陽 (大隊)登利 園 們		高取 約 40名	園 島	作22大 作25大 作27大 作12大	コムソリスツ ホルモリン ムーリ ホルモリン 約 1795	園 們 園 南陽 園 吉	園 南陽	昭 29.3.10 約 3,200名 (鮮人220)	歩 73連補 仙台師団区 部 隊	約 25名 昭 29.6.1 (29.6.9)	
オ	"	歩兵第290連隊	大佐 今塚元貞	(注)厚子坪 (大隊)登坪 園 們		並亡 約 12名 行方不明 約 25名	園 島	作15大 作22大 作23大 作14大	ムバロスツ コムソリスツ ホルモリン ムーリ 約 1600	園 們 園 延吉	園 會	昭 29.3.10 約 3,000名 (鮮人200)	歩 75連補 仙台師団区 部 隊	約 60名 昭 29.6.1 (29.6.9)	

0553

4	歩兵第291連隊	大佐	(注)原 琢 (大務)面上	約70名	行方不明	約46名	金谷 高 山 高	作5大 作8大 作11大 作12大 作13大	ホルモリン ウオロシロフ ホルモリン ホルモリン ホルモリン ホルモリン	207分 564分 810分 2分 30分	揮 春 富 寧 延 吉	昭20.3.10 約3,400名 (戦人700)	歩76連南 仙台師管区 部 隊	約 197名	○ 昭20.6.1 (20.7.1)	
5	砲兵第99連隊	中佐	藤 藤 又		島 隊	約15名	古 茨 山 山 高	作8大	ウオロシロフ (14)	564分 約500名	古 茨 山 延 吉	昭20.3.6 約672名 (戦人131)	機19南 仙台師管区 部 隊	約 16名	○ 昭20.5.10	陸戦直後の入 員異動は数名 と整理しあり (現地より帰行)
6	第9師團 部 隊	少 尉	雲 霧 歳		退 亡	約22名	岡 島	作6大 作7大	ホー ル (17) ラーダ- 188	7分 188	四 伴 延 吉	昭20.3.10 約93名 (戦人約21)	仙台師管区 部 隊	約 20名	○ 昭20.3.10 (20.6.28)	
7	山砲第99連隊	中佐	遠 尚 (各一部を別隊 に編入)		島 隊	約27名	南 島 古 茨 山 山 高	作7大 作8大	ホルモリン (17) ウオロシロフ (14)	5分 564分	羅 南 延 吉	昭20.3.10 約2435名 (戦人450)	山砲25連 仙台師管区 部 隊	約 42名	○ 昭20.3.10 (20.6.1)	
8	工兵第99連隊	少 佐	水 澤 山 高	約1名 約2名 約3名 約4名	島 隊	約300名	古 茨 山 山 高	作6大 作7大 作8大 作9大 作10大	ウオロシロフ ホルモリン ホルモリン ホルモリン ホルモリン	6分(約1) 30分 20分 30分 30分	四 伴 (備 満 河) 水 口 清	昭20.3.7 約910名 (戦人約17)	工兵19南 仙台師管区 部 隊	約 10名	○ 昭20.6.1 (20.6.1)	
9	第9師團通信隊	大 尉	岡 伴				岡 島	作16大 作17大	ホー ル (17) ラーダ- 188	7分 188	四 伴 延 吉	昭20.3.10 約354名 (戦人5名)	通守19南 仙台師管区 部 隊	約 80名	○ 昭20.6.1 (20.6.1)	
10	砲重兵第99連隊	少 佐	鹿 藤 卓 次		島 隊	約23名	南 島 古 茨 山 山 高	作10大 作11大 作12大 作13大	ホルモリン(5) ホルモリン(5) ホルモリン(5) ウオロシロフ(1)	30分 30分 30分 1分	岡 伴 延 吉	昭20.3.10 約780名 (戦人136)	機19南 仙台師管区 部 隊	約 10名	○ 昭20.6.1 (20.6.1)	
11	第9師團 兵器班務隊	大 尉	南 陽	約1名	島 隊	約5名	岡 島	(生)作25大 作26大	ホルモリン (5) ラーダ- 188	101分 188	岡 伴 延 吉	昭20.3.10 約95名 (戦人約16)		約 12名	○ 昭20.6.1 (20.7.15)	
12	第9師團 衛生 隊															編成未着手
13	第9師團 第1野戦病院															"

(102)

0554

番号	所属	固有部隊名 平 通称	官 職 氏名	階級 位置 終戦時	戦中に 受ける 傷の 程度	現地解散 及び部隊 進出の 状況	編入された作業大隊		入所初期の介所名		入所したか つ左者の向 後大なる陸 軍地名	編成状況			有効 人員 名数 訓練 年月日
							編成地	番号	地区名	介所名		編成地	編成年月日	編成基幹部隊	
14	3A	第9師団 第2野戦病院													
	790	表 21168													
15	"	第9師団 第4野戦病院													
	"	表 21169													
16	"	第9師団 馬場	(歌) 大尉	岡 側	自決 4名		岡 高 作3大 海2大	コソロソ (18) スガ ラダー 188	スガ 188	岡 側 延 吉	延 吉	昭28.3.10 約 45名	第19連補	○ 昭28.6.1 (28.6.1)	
	"	表 21165	天沢 保	"				約 40名							
1	(77HA) 3A	羅津要塞司令部	中將	羅 津	戦死 約4名 不明 約5名 計19名	羅 津 約20名	古茨山 助作5大 作3大 作6大	ウオロソ (14) スガ (45) スガ カト (9)	564名大 ノ介 ドナ 約 120名	羅 津 富 等	羅 津	昭16.11.4 約 300名		○ 昭28.1.1 (28.6.1)	
2	"	羅津要塞砲兵隊	大尉	雄 基	戦死 約10名 不明 約2名 計12名	羅 津 約35名	古茨山 作3大 作6大 作9大	ウオロソ (14) スガ (45) スガ カト (9)	564名大 ノ介 ドナ 約 230名	雄 基 富 延 吉	雄 基	昭28.2.25 約 450名	羅津要塞砲 兵大隊(4中)	○ 昭28.1.1 (28.4.15)	
3	"	特管460大隊	中尉	羅 津 (岡方黒)	戦死 約3名 不明 約11名 計14名	古茨山 約13名	古茨山 作8大	ウオロソ (14)	564名大 管轄せるもの16名	白 岩 威 興	羅 津	昭28.1.4 約 530名	特管404大隊	○ 昭28.1.1 (28.6.8)	特管404大隊 を改編
	"	表 7482	中村 謙平	羅 津 深 次山											
1	(77HA) 3A	現成101連隊	大佐	青 嶋	戦死 約10名 不明 約1名 計11名	青 嶋 約13名	古茨山 主作7大 作6大	552名大 (15地区) カト (19) ドナ (6分)	564名大 ノ介 ドナ 約 1200名	富 等 延 吉	青 嶋	昭17.10.26 約 2033名 (計人361)	190 (歩75連 山砲25連 工兵19連)	○ 昭28.1.1 (28.6.11)	
	"	表 7481	山田 静	三 合 村											

0555